

パブリックコメント修正箇所一覧

資料 2

※パブリックコメント（一般）については修正箇所はありませんでした。

項目	審議会等	委員からの意見	こどもからのパブリックコメント への意見内容	大津市の考え方
1	大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会	「おとな」という表現が子どもにとって抽象的すぎるのではないか。学校の先生、地域の人、親というように言葉を付け加えてはどうか。 →「学校の先生」などの言葉を追記しました。	学校でも、教える先生が来てくれて、先生、生徒も学べている。	学校にこどもの権利のすることについて教えてくれる先生が来て、先生といっしょに学べることはいい取組だと思います。教えてくれてありがとうございます。みなさんには、生まれた時から大切な権利があります。そのことをこどもだけではなく、 学校の先生など おとも理解していることが大事だと考えていますので、みなさんの権利を大切に守るよう、こどもの権利を学べる機会をつくることに取り組んでいきます。
2	大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会	「おとな」という表現が子どもにとって抽象的すぎるのではないか。学校の先生、地域の人、親というように言葉を付け加えてはどうか。 →「学校の先生」などの言葉を追記しました。	私はよく発言する方なので発言できない子が意見を伝えやすい方法で発言することができるならクラスや、大津市が明るく元気になるのいいと思います。	だれもがいろいろな方法で意見を言えることで、学校や大津市が明るく元気になっていいなと思ってくれたのですね。意見を伝えてくれてありがとうございます。意見が言いにくいこどもも、 学校の先生など おともが工夫することで意見が言いやすくなるよういろいろな方法や機会をつくっていきます。
3	大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会	「おとな」という表現が子どもにとって抽象的すぎるのではないか。学校の先生、地域の人、親というように言葉を付け加えてはどうか。 →「学校の先生」などの言葉を追記しました。	学校行事などでこのような意見を言える場をもうけてほしい	学校行事などでこどもの意見を言える場をつくることについて、意見を伝えてくれてありがとうございます。こどもや若者に関係する取組について、今まで 学校の先生など おとなだけの意見で決めてきたことを、これからはこどもや若者の意見を取り入れてよりよくすることが大事です。学校の学習や活動においても、こどもの意見や考えを大事にしていきたいと考えています。
4	大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会	言ってもらった意見を、先生がしっかり聴ける体制をどうつくるのかを考えることが必要だと思う。併せて、解決できなかったらここに連絡してねというような相談先を記載してはどうか。 →意見を聴いてもらえていないといった意見に対し、「担任の先生、保健室の先生、スクールカウンセラーなどさまざまな先生や、学校以外でもみなさんの相談を大事に受けとめられるよう環境を整えていきます」と追記しました。	先生に相談してもあまり真けんに聞いてくれなかった。	学校の先生に相談したけど、あまり真剣に聞いてくれなかったと感じたのですね。大津市ではみなさんが、 相談してくれた時にまわりのおとなが 寄り添って話をきき一緒に考えることが とても大事だと考えています。学校の担任の先生、保健室の先生、スクールカウンセラーなどさまざまな先生や、学校以外でもみなさんの相談を大事に受けとめられるよう環境を整えていきます。
5	大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会	言ってもらった意見を、先生がしっかり聴ける体制をどうつくるのかを考えることが必要だと思う。併せて、解決できなかったらここに連絡してねというような相談先を記載してはどうか。 →意見を聴いてもらえていないといった意見に対し、「担任の先生、保健室の先生、スクールカウンセラーなどさまざまな先生や、学校以外でもみなさんの相談を大事に受けとめられるよう環境を整えていきます」と追記しました。 ※相談先は計画のやさしい版に追記	学校の先生の圧が強くて、こどもの権利がない。不信感しかない。	こどもの権利がないと感じている気持ちを伝えてくれてありがとうございます。みなさんには、生まれた時からこどもの権利があります。みなさんが自由に意見を表すためには、 学校の先生やまわりのおとなが こどもの権利を理解し意見をどのように受け止め れば いいかを考えることが大事です。 学校の担任の先生、保健室の先生、スクールカウンセラーなどさまざまな先生や、学校以外でもみなさんの相談を大事に受けとめられるよう環境を整えていきます。

項目	審議会等	委員からの意見	こどもからのパブリックコメント への意見内容	大津市の考え方
6	大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会	言ってもらった意見を、先生がしっかり聴ける体制をどうつくるのかを考えることが必要だと思う。併せて、解決できなかったらここに連絡してねというような相談先を記載してはどうか。 →意見を聴いてもらえていないといった意見に対し、「担任の先生、保健室の先生、スクールカウンセラーなどさまざまな先生や、学校以外でもみなさんの相談を大事に受けとめられるよう環境を整えていきます」と追記しました。 ※相談先は計画のやさしい版に追記	結局は子どもの意見は通らない。先生に言われたらハイと答えるしかない。	こどもにとってよりよい社会をつくるためにはみなさんの意見が必要ですが、こどもの意見が受け止めてもらえないと感じると、意見を表す気持ちもなくなるかもしれません。そうならないように学校の先生やまわりのおとながこどもの権利を理解し意見をどのように受け止めればいいのかを考えることが大切です。学校の担任の先生、保健室の先生、スクールカウンセラーなどさまざまな先生や、学校以外でもみなさんの相談を大事に受けとめられるよう環境を整えていきます。
7	大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会	言ってもらった意見を、先生がしっかり聴ける体制をどうつくるのかを考えることが必要だと思う。併せて、解決できなかったらここに連絡してねというような相談先を記載してはどうか。 →意見を言えないと感じているという意見に対して、学校にも様々な先生がいることを伝えるため、「担任の先生、保健室の先生、スクールカウンセラーなどさまざまな先生や、学校以外でもみなさん」と追記しました。	言えない	悩みや困りごとを相談することができない、言えないと感じていることを伝えてくれてありがとうございます。みなさんが悩んだり、つらいときにはひとりで悩まずにまわりのおとなに相談できることがとても大切です。大津市では何か困った時や悩んでいる時に、相談しやすい場をつくれます。また、みなさんが相談しようと思ってもらえるように、学校の担任の先生、保健室の先生、スクールカウンセラーなどさまざまな先生や、学校以外でもみなさんの話をきき、一緒に考えることを大事にしています。

※個人を特定されかねない箇所については、一般的な表現で置き換えるなど一部修正をしています。